

鉄道ピクトリアル

2006年10月号 Vol.56 No.10 通巻No.780

<特集> 415系電車

■表紙 常磐線を行く近郊形交直流電車K44編成……………根本 幸男
友部一内原 1982-10-27

■カラー

特集：交直流・3扉 近郊形電車が行く！（1～7ページ）

河原慶明・古澤正浩・佐々木晶朗・静 拓志・佐藤利生
渡邊裕太郎・白井明王・関根敏男・貝田 純・大塚 孝
米久保英一・山下広己・白土洋次・森 友紀・湯浅勝浩
三ッ谷政久・浜村正弘

登場当初の401・421系と415系のスペシャルカラー（8ページ）

……………久保 敏・山下広己
Pictorial Color Gallery 工臨健在……………米倉裕一郎… 81

阪急電鉄9000系/JR東日本「あいづ」用485系リニューアル
車/JR九州観光列車「あそ1962」（キハ58 139+キハ28 2401）
JR九州キハ220形200番代/仙山線交流電化50周年記念列車
運転/琴電長尾線に1200形登場/富山機関区40周年イベン
ト開催/京阪1929Fが特色色に塗装変更ほか 84～88

■グラフ

401～415系電車 形式集……………構成：編集部… 36
北陸地方のわだい……………写真：堀田浩史ほか… 48
トピック・フォト（各地・関東・中部・関西）…………… 89
2006年 京阪神地区 春の修学旅行臨……………松橋 均… 96
姫新線「はばタン号」これまでの軌跡……………佐々木晶朗… 98
「大阪形国電時代」の脇役たち……………河 昭一郎…100
京王電鉄 最近のプレート付き列車……………山口 光…104

■本文

今月の話題：415系電車……………編 集 部… 9
近郊形交直流電車のあゆみとプロフィール……………編 集 部… 10
JR東日本常磐線の車両更新計画……………白土 裕之… 26
60-3ダイヤ改正と常磐線401～415系電車〔前編〕……………国井 浩一… 49
401～415系とともに常磐線通勤30年……………中川 浩一… 54
九州における近郊形交直流電車の系譜……………大塚 孝… 58
JR西日本415系800番代車の現況……………山本 宏之… 66
〔401・403系, 421・423系, 415系電車 車歴表
……………作成：編集部, 作成協力：沢柳健一…72〕

*

鉄道の話題……………編 集 部… 80

地方線区信号システム近代化の鍵

パリス式列車検知形閉そく装置“COMBAT”の開発……………西堀 典幸…105

上海市の架線レス・トロリーバス……………森 五 宏…110

ボルチモアのLRTと都市再生——インナーハーバーの光と影——
……………西田 敬…113

7月のメモ帳……………118

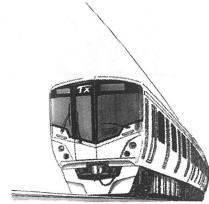
読者短信・情報ファイル……………119

後部車から……………123

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット：山本茂樹

415系電車

さまざまな技術開発によって実現した国鉄の交流電化は、電化区間の拡大に成果をあげ、鉄道の近代化に大きく寄与した。そうした一連の経過は鉄道の技術発達史に大きく記録されるべきものであり、交直流電車の開発はその重要な要件であると言えよう。量産・新製タイプの交直流電車の最初は近郊形であり、常磐線勝田電化の401系(50Hz)、鹿児島本線久留米電化の421系(60Hz)が、どちらも1961(昭和36)年6月1日にそろって定期営業運用を開始した。401系は常磐線取手以北から東京方面への通勤輸送の改善に、また421系は福岡・北九州都市圏の輸送近代化に貢献、その後403系、423系へ発展し都市近郊輸送に活躍した。

本号特集の中心である415系は、401・421系デビューから10年後、1971(昭和46)年から登場した50/60Hz両用の近郊形交直流電車で、常磐線と九州地区の双方へ導入された。車体スタイルは基本的には401・421系を踏襲しているが、輸送力増強とともに増備が進められ、国鉄近郊形交直流標準系列に成長した。長年にわたる増備の結果、形態もバラエティに富み、ロングシート車、211系に準じたステンレス車体、そして1991年には近郊形としての2階建て車両の試作車も415系で製造された。また、JR西日本では七尾線電化に際し113系直流通電車を改造した415系を投入するなど、415系電車は車両趣味的な話題には事欠かない系列である。しかし、JR各社の発足からまもなく20年を迎えようとする現在、国鉄から継承の車両が相次いで姿を消している中で、415系についても安泰とは言えず、とくに常磐線ではE531系の投入が進行中で、2007(平成19)年春頃には上野口から姿を消すと報じられている。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan